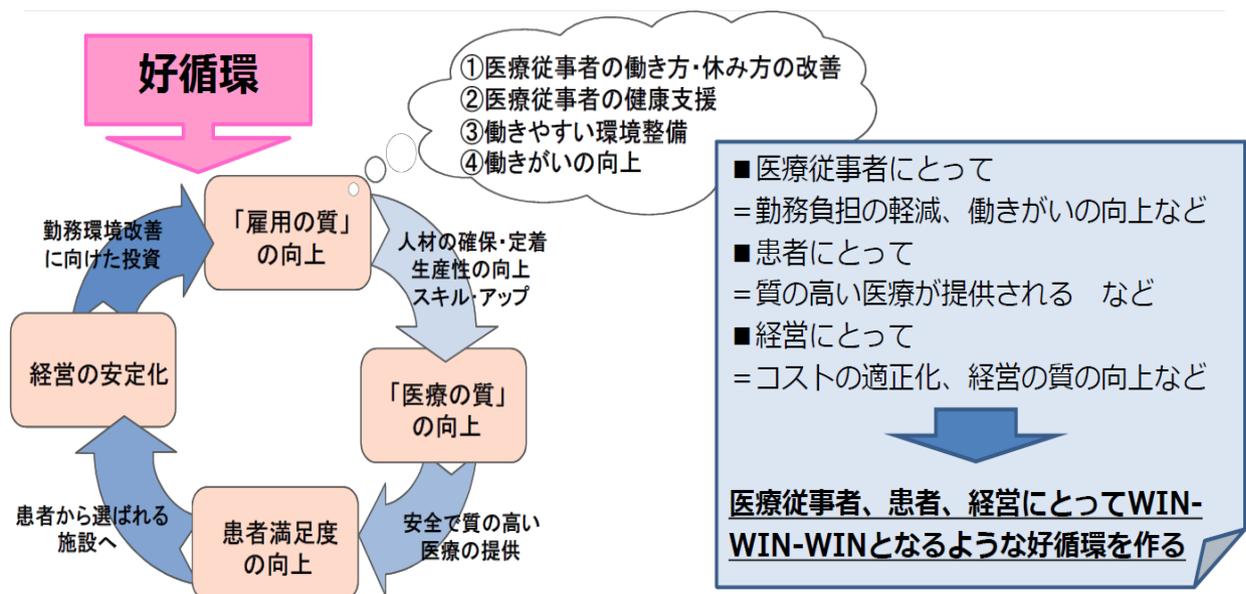


医療勤務環境改善マネジメントシステムの導入について、岩手県医療勤務環境改善支援センターがお手伝いします。

○医療勤務環境改善に取り組む意義について

医療分野の「雇用の質」の向上が医療従事者の確保・定着、スキルアップにつながり「医療の質」が向上し、安全で質の高い医療の提供ができます。

質の高い医療の提供により「患者満足度」が向上し、患者から選ばれる施設となり、「経営の安定化」が確保される好循環が生まれます。その好循環をつくる手段が、勤務環境改善マネジメントシステムの導入です。



○「雇用の質」向上のための取組とは

「雇用の質」向上では4つの領域が想定されますが、各機関の状況により優先順位をつけ取り組みましょう。

- ①働き方・休み方改善 ②職員の健康支援 ③働きやすさ確保 ④働きがいの向上 → 「医療の質」向上

○システム導入について

- パート1 「雇用の質」向上の取組について知りたい ⇒ 手引書、取組事例集をみましょう
「いきサポ Web」に掲載されています
- パート2 できるところから取組みを始めてみたい ⇒ セルフチェックリストを活用してみましょう
「手引書」に記載されています
- パート3 現状分析し課題を明確にして本格的に取り組む ⇒ マネジメントシステム導入ステップの確認
「手引書」に沿ってPDCAを導入しましょう

専門のアドバイザー（社会保険労務士・医業経営コンサルタント）が医療機関からの相談に応じ導入支援を行います。